

❖ 小説 — I

海炭市叙景

……
0 1 3

移動動物園

……
1 7 1

きみの鳥はうたえる

……
2 3 5

黄金の服

……
3 1 5



鬼ガ島

……

391

そのみにて光輝く

……

431

大きなハードルと小さなハードル

……

481

納屋のように広い心

……

499





◆詩

僕は書きはじめるんだ

……

519

画家ティハニー

……

520

僕が行こうと思っていた村には

……

523

誰が悲しいだなんていった

……

525

僕の渡る多くの河

……

526

そのみにて光輝く

……

528

❖ エッセイ

函館の朝市

……

5
3
3

夢みる力

……

5
3
7

書 斎

……

5
3
9

十年目の故郷

……

5
4
1

青函連絡船のこと

……

5
4
3

もうひとつの屋上

……

5
4
5

背中ばかりなのです

……

5
4
8



